
Castelo de Santa Maria da Feira

について

サンタ・マリア・ダ・フェイラ城は、注目に値するポルトガル軍の記念碑です。11世紀から16世紀にかけてそこで使用された防御資源の多様性により、ポルトガル郡の自治の全過程において不可欠であった、ユニークな軍事的建築物となっています。

当時ルシタニア人が崇拝していた神、バンデヴェルコ・トイラエコ (Bandeveluco-Toiraeco) を祀る寺院が敷地内に建てられたという言い伝えがあります。1117年以降、ポルトガルで最も重要な見本市の1つがここで開催され、城の保護を受けて大きくなった村にその名前が付けられました。歴史を通して、さまざまな任務がそこで行われてきました：それはカストロ (要塞化されたローマの場所)、ローマの入植地、ノーマンの侵略に対する拠点、イベリア半島のキリスト教再征服時の軍事要塞 (12世紀)、軍事地域の本拠地、ポルトガルの独立につながった偉大な政治の中心地であり、そして王族や高貴な家族の故郷でもあります。

1708年以降、インファンタード家 (Casa do Infantado) の所有権を継承した城は、その長い衰退と廃墟の始まりを示す激しい火事に見舞われました。市町村は1887年に再建のための工事を開始しましたが、1908年にマヌエル2世の訪問があった翌年には、工事を実施するための城の保護・保全委員会を設立しました。

1992年から2006年の間に、考古学的研究と重要な修復および保存作業が、とりわけ平面図が八角形でバロック様式の礼拝堂と砦について行われました。今日、砦は、会議、会議、ショー、展示会、その他のイベントを開催するための文化的な柱の機能を実行する準備ができています。

問い合わせ先

Alameda Dr. Roberto Vaz de Oliveira 4520-141 Santa Maria da Feira

電話 : +351 256372248 | +351 226197080

Eメール: castelosantamariafeira@gmail.com

ウェブサイト: <http://www.castelodafeira.com/> <https://culturanorte.gov.pt/patrimonio/castelo-de-santa-maria-da-feira/>

ソーシャルネットワーク <https://www.facebook.com/Castelo-de-Santa-Maria-da-Feira-190262301009223/>

特色とサービス

ショップ

バリアフリー案内